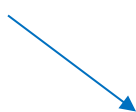
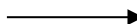


野菜の生育状況及び価格見通し（平成26年4月）について
（東京都中央卸売市場における主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類 (だいこん、にんじん)	生育は、概ね順調。
葉 茎 菜 類 (はくさい、キャベツ等)	生育は、概ね順調。
果 菜 類 (きゅうり、なす等)	生育は、概ね順調。 ただし、きゅうりは、群馬・埼玉県で2月の大雪に伴うハウス倒壊の被害を受け、一部で栽培できない状況。
土 物 類 (ばれいしょ、さといも、 たまねぎ)	これから出荷を迎える産地については、生育は、概ね順調。 (たまねぎ、さといもの貯蔵ものについては、昨年夏の高温・少雨により小玉傾向。)

（各論）

品 目	主 産 県 (※ ()書きは 昨年4月の入 荷シェア。)	今 後 の 生 育 及 び 出 荷 見 通 し	価 格 見 通 し (平年比)	
			4 月 前 半	4 月 後 半
だ い こ ん	千 葉 (77%) 茨 城 (8%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋冬ものにあつては、2月の大雪による収穫作業の遅延により計画どおりの出荷ができなかったものが、4月前半に後送りして出荷されることとなった結果、春ものとの出荷時期と重複したことにより、前半は、<u>出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る見込み。</u> ・ 後半は、春ものに切り替わることから、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u> 		

にんじん	徳島(81%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
はくさい	茨城(78%) 兵庫(13%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
キャベツ	神奈川(47%) 愛知(41%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ほうれんそう	群馬(35%) 茨城(28%)	・2月の大雪によるハウスの倒壊等の被害により、群馬県では、一部で栽培ができず、 <u>出荷数量は平年を下回る</u> との懸念もあるが、 <u>被害の少なかった他産地</u> においては、作付の拡大や3月以降の好天を受け、 <u>出荷数量が増加している</u> ことから、 <u>価格は概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ねぎ	千葉(42%) 埼玉(22%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
レタス	茨城(65%) 兵庫(18%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
きゅうり	埼玉(26%) 群馬(23%)	・群馬・埼玉県において、2月の大雪によるハウスの倒壊等の被害により、一部で栽培ができない状況にあることから、 <u>出荷数量が平年を下回る</u> ため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。	↗	↗

なす	高知(52%) 福岡(20%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
トマト	熊本(24%) 栃木(24%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ピーマン	茨城(43%) 宮崎(21%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ばれいしょ	鹿児島(55%) 北海道(41%)	・出荷終盤の貯蔵ものについては、残量がやや少ないものの、今後出荷が本格化する九州産地では生育が概ね順調であることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
さといも	埼玉(43%) 千葉(30%)	・貯蔵もの出荷が中心であるが、昨年夏の高温・少雨により、小玉傾向で残量も少ないことから、 <u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る</u> 見込み。	↗	↗
たまねぎ	佐賀(47%) 北海道(44%)	・今後出荷が本格化する産地では生育は概ね順調。 ・一方、貯蔵ものについては、出荷終盤となる中、昨年夏の高温・少雨により、小玉傾向で残量も少ないことから、 <u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る</u> 見込み。	↗	↗